

べっぷ 市議会だより

2016.11.1

No.131

市民と議会との対話集会（議会出前講座）



北部中学校（担当：総務企画消防委員会）



朝日中学校（担当：観光建設水道委員会）



山の手中学校（担当：厚生環境教育委員会）

CONTENTS

P 2

主な議案の概要

P 3

議決結果

P 4

議案質疑（新エネルギーの導入可能性調査、べっぷ復興建設券）

P 5

常任委員会審査

P 6 ~ 11

一般質問（16名が市政を問う）

P12

市民と議会との対話集会（議会出前講座）、編集後記

議会や市民へ分かりやすい説明を

平成28年第1回臨時会は7月14日の1日、第3回定例会は9月5日から21日までの17日間にわたり開催いたしました。

第3回定例会では、議員が現在の財政状況と今後の見通しについての質問を行いました。

「依然として使用料や税の不納欠損額が多額であり、市の借金である地方債が増えている。また、預金にあたる基金の残高は減少する財政見通しである。別府市の後期総合計画にリンクしている財政プランだと思うが、今後も市長の公約であるワンコインバスやブルーグリーンなど大規模な経費のかかる事業に取り組むためにも、財政の持続性を確保する手段を記載した中長期の財政プランを議会や市民に対して公表していく説明責任があるのではないかなど」の質疑がなされました。



主な議案の概要

●一般会計補正予算（第5号）・・・7月臨時会

災害救助に要する経費 …………… 1億3320万円

災害被災者住宅再建支援金及び災害見舞金の追加

べつぶ復興建設券発行に要する経費 …………… 2億 500万円

熊本地震により損壊した家屋の復旧を支援するため、プレミアム付き建設券発行事業を実施

●一般会計補正予算（第6号）・・・9月定例会

※表中の金額は、1万円未満の額を切り捨てて表示しています

新エネルギーの普及促進に要する経費 …………… 1999万円

温泉エネルギー事業可能性検討調査を実施

ICT等を活用した観光産業の生産性向上に要する経費…………… 1500万円

観光のICT化を推進するための事前調査を実施

共同温泉に要する経費 …………… 803万円

熊本地震で被災した市有区営温泉について、温泉施設の改修費用に対し貸付金及び補助金を支出

べつぶ復興建設券発行に要する経費…………… 2億7000万円

プレミアム付き建設券の追加発行を実施

体育施設整備に要する経費 …………… 3億4679万円

ラグビーワールドカップの公認キャンプ地誘致のため、天然芝グラウンド等の整備を実施

災害応急復旧に要する経費 …………… 659万円

熊本地震において大分県から提供された支援物資の費用に対する協定に基づく負担金

災害復旧に要する経費 …………… 1950万円

6月の梅雨前線豪雨により被害を受けた農地農業用施設を復旧

災害復旧に要する経費 …………… 3900万円

6月の梅雨前線豪雨により被害を受けた公共土木施設を復旧

第1回臨時会における議案の審議結果など

議案等番号	件名	議決結果	議案等番号	件名	議決結果
議第71号	平成28年度別府市一般会計補正予算（第5号）	原案可決 (全会一致)		議員派遣の件	原案可決 (全会一致)

第3回定例会における議案の審議結果など

議案等番号	件名	議決結果	議案等番号	件名	議決結果
議第72号	平成28年度別府市一般会計補正予算（第6号）	原案可決 (全会一致)	議第89号	平成27年度別府市地方卸売市場事業特別会計歳入歳出決算の認定について	継続審査
議第73号	平成28年度別府市競輪事業特別会計補正予算（第2号）		議第90号	平成27年度別府市介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について	
議第74号	平成28年度別府市公共下水道事業特別会計補正予算（第1号）		議第91号	平成27年度別府市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	
議第75号	平成28年度別府市地方卸売市場事業特別会計補正予算（第2号）		議第92号	別府市固定資産評価審査委員会委員の選任につき議会の同意を求めることについて (徳田 靖之)	同意 (全会一致)
議第76号	平成28年度別府市介護保険事業特別会計補正予算（第1号）		議第93号	別府市固定資産評価審査委員会委員の選任につき議会の同意を求めることについて (永富 絹代)	
議第77号	平成28年度別府市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）		議第94号	人権擁護委員の推薦につき議会の意見を求めることについて (松本 久美子)	
議第78号	平成27年度別府市水道事業剰余金の処分及び平成27年度別府市水道事業会計決算の認定について		議第95号	人権擁護委員の推薦につき議会の意見を求めることについて (佐藤 弘代)	
議第79号	別府市重要文化的景観整備事業分担金徴収条例の一部改正について	議第96号	人権擁護委員の推薦につき議会の意見を求めることについて (永松 温子)		
議第80号	別府市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	議第97号	人権擁護委員の推薦につき議会の意見を求めることについて (松尾 敦司)		
議第81号	別府市ひとり親家庭の医療費の助成に関する条例の一部改正について	議員提出議案第8号	平成28年熊本地震からの復旧・復興に係る特別な財政措置を求める意見書	原案可決 (全会一致)	
議第82号	別府市都市公園の設置及び管理に関する条例の一部改正について	議員提出議案第9号	有害鳥獣対策の推進を求める意見書		
議第83号	工事請負契約の締結について	議員提出議案第10号	地方財政の充実・強化を求める意見書		
議第84号	平成27年度別府市一般会計歳入歳出決算の認定について	議員提出議案第11号	大分県警による別府地区労働福祉会館への隠しカメラ設置について真相究明を求める意見書	報告	
議第85号	平成27年度別府市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について	報告第12号	地方公共団体の財政の健全化に関する法律に基づく健全化判断比率について		
議第86号	平成27年度別府市競輪事業特別会計歳入歳出決算の認定について	報告第13号	地方公共団体の財政の健全化に関する法律に基づく資金不足比率について		
議第87号	平成27年度別府市公共用地先行取得事業特別会計歳入歳出決算の認定について	報告第14号	市長専決処分について		
議第88号	平成27年度別府市公共下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について		議員派遣の件	原案可決 (全会一致)	

賛否の分かれた議案

議案番号	件名	議決結果	会派・議員名																							
			自民・創生									新風べっぴん				公明党		市民クラブ		日本共産党議員団						
			9人									7人				4人		3人		2人						
			江藤勝彦	三ヶ尻正友	野口哲男	松川峰生	黒木愛一郎	国実久夫	萩野忠好	安部一郎	阿部真一	首藤正則	河野数成	山本一三	松川章三	野上泰輔	森大正	小野明	堀本博行	市原隆生	荒金卓雄	穴井宏二	加藤信康	森山義治	三重昭	平野文
議第80号	別府市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	可決 (多数)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	×	×

※ 議案賛成者は「○」、反対者は「×」、退席者は「-」、欠席者は「欠」、議長は「/」（採決に加わらない為）
 ※ 法律により、採決に加われない議案は「除」

議案質疑

今定例会議案質疑は、執行部が提出した平成28年度各会計補正予算や条例などの議案に対し、9月8日に5名の議員が質疑を行いました。そのうち主な質疑内容を掲載します。

新エネルギーの導入可能性調査について

問 事業の目的は。

答 別府地域の源泉の現況調査を行い、温泉エネルギーの導入可能性を評価することで源泉所有者等の導入検討を支援するとともに、過剰な温泉開発を抑制することを目的としております。

問 事業の概要は。

答 別府市には伽藍岳、鶴見岳という2つの大きな熱源があり、その熱源から、地下おおむね標高200メートル以上の既存源泉を100カ所選定いたしました。

て実測する調査です。現地調査では温度、噴出量、pH、塩化物イオン等の測定を予定しております。また、調査期間は3カ月を想定しており、得られた調査結果は、大分県温泉調査研究会が調査を行いました昭和61年、あるいは昭和51年度の調査データと比較対照しながら源泉の現況を把握し、今後の温泉エネルギーの利活用や保護を考える上の基礎データにします。

問 ホームページへの公表、あるいはそれを踏まえた来年度の活用は。

答 エネルギーの需給マップを作成することになっております。その地図を見まして、衰退している、また現状維持、まだ大丈夫である

る地域がわかるという形になると思います。その後につきましては、来年度また審議会を開きまして、そのデータをもとに推進する地域、または衰退している地域等を、またどのように今後活用していくか、また保護していくかという形で協議をさせていただきたいと考えております。



べっぴん復興建設券について

問 今回計上された予算額の根拠は。

答 罹災証明交付件数を6000件と予測し、ビークンプラザにおける3日間の受付実績により、建設券利用率を53%、申請予想件数を約3200件、また、そのときの平均利用額が70万円でしたので、その後の利

用率の伸び等を考慮し2億7000万円を計上することとなりました。

問 今回、追加発行したが、まだこれから工事にかかる市民もいると思う。どの辺まで行き渡るのか、そういう計画は。

答 今の状況でいきますと、補欠券を現在求めている方につきましては、対応できる見込みであります。

問 追加発行分を含めた建設券の使用期限はどのように考えているか。

答 今、3月10日が市の考えている最終の期限ですが、当然その工事の発注がかかれない、いわゆる業者さんのほうが動けないというところもありますので、期限につきましては、そういう動向を見ながら、また業種等でそういうものがあれば、今後は対応していきたいと考えております。

問 他市にこのような同様の制度がない時点で、いち早くこの25%ものプレミアムを出して手厚い支援をしたことは評価している。今の国の支援策のメニューは、余りにも被災者を救済するものになっていない。そういう中でこの建設券が、今、別府市では大いに助かっているということ、県あるいは国に対して、も、こういった一部損壊、あるいは住宅外の被害についてきちんとした支援策をつくるべきだということ、市としても県や国に要望していくことが必要ではないか。

答 そのようなことに取り組んでいかないとはいけなとと考えております。



常任委員会審査

本会議での提案者の説明及び質疑が終了した後、さらに詳しく検討するため、常任委員会等に議案審査を付託しています。今定例会では、平成28年度補正予算や条例などの議案に対し審査を行いました。

総務企画消防委員会

付託された議案

- ・一般会計補正予算（第6号）
- ・後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）

湯のまち別府

ふるさと応援寄附金

「湯のまち別府ふるさと応援寄附金」のうち、「地震被害の支援」として寄附された958万2000円を計上し、今回の補正予算で計上している農林水産業施設災害復旧費や、大分県から提供された支援物資に対する費用について、「大分県及び市町村相互間の災害時応援協定」に基づいた別府市負担分の財源とするとの説明がなされました。

観光建設水道委員会

付託された議案

- ・一般会計補正予算（第6号）
 - ・別府市競輪事業特別会計補正予算（第2号）
- ほか11件

委員からの、「湯のまち別府ふるさと応援寄附金」の状況についての質疑では、9月8日現在、全体で507件、約2542万円であり、昨年の年額の約7割に達しているとの答弁がなされました。

さらに委員より、大分県からの支援物資の使用状況について質疑がなされ、当局より、未使用分については、今後の災害等に備え、備蓄しているとの答弁がなされました。

地方創生加速化交付金

DMO推進室関係部分では、当局から、今回の補正予算が、地方創生加速化交付金の交付決定に伴う財源補正であること、「地域の稼ぐ力の創出に要する経費」では、ひと・もの・しごとの付加価値向上に向け、稼ぐ力を強化するためのネットワークを立ち上げるものであること、さらに「ICT等を活用した観光産業の生産性向上に要する経費」では、観光客とその客単価の増加を図るためICTを活用し、売上の向上とコストの削減に取り組みものであること等の説明がなされました。

これに対し、委員から、総合戦略との関連性やこれまでの事業との連動などを全体的に捉えることが難しく、理解しづらいため、図示したようなものを提供できないかとの要望がなされ、当局から「稼ぐ力」の創出として横の連携を図るためにも、4『B』iやB-biz LINKなどとしつかりとしたネットワークを構築し、議論を進めたいと考えているので、これらを図解したものを作

成し、示したいとの答弁がなされました。

厚生環境教育委員会

付託された議案

- ・一般会計補正予算（第6号）
 - ・介護保険事業特別会計補正予算（第1号）
- ほか4件

実相寺グラウンドの芝生化

スポーツ健康課関係では、2020年の東京オリンピック・パラリンピック、またラグビーワールドカップ2019の公認チームキャンプ地誘致に向けて準備に取り組んでおり、その応募要件として天然芝グラウンドの整備が必要であるため、実相寺多目的グラウンドを芝生化する工事を計上しているとの説明がなされました。

委員から芝生化したときの平常時の使用や駐車場の確保などについて、縷々質疑がなされましたが、当局から今後関係者と十分に協議を

行い実施していくとの答弁がなされましたので、これを了といたしました。

採決においては、『教育費「体育施設整備に要する経費」の中の各種体育施設整備工事費部分について、ラグビーワールドカップの公認キャンプ地誘致などのために行う天然芝グラウンド等の整備工事に当たっては、地域経済の活性化・市内事業者育成の観点から、極力、市内事業者の受注機会の拡大に努めること』との付帯決議を付すことの動議がなされ、採決の結果、全員異議なく、決定しました。

春木苑更新工事

『別府市汚泥再生処理センター（仮称）建設工事請負契約に関しては、市外事業者が契約の相手方となっているが、地域経済の活性化・市内事業者育成の観点から、契約事業者に対して市内事業者とともに工事を行うよう指導すること』との附帯決議を付すことの動議がなされ、採決の結果、全員異議なく、決定しました。

一般質問

一般質問は、市の行政全般にわたり事務の執行状況や将来に
対する方針などを質問するものです。9月議会では16名の議員
が市当局の見解をいただきました。主な内容は次のとおりです。

● 姉妹都市バース市との 交流について

市民クラブ

加藤 信康 議員



問 姉妹都市バース市訪
問での別府市の目的と成
果は。

答 バース市は、前回の
ラグビーワールドカップ
イングランド大会で公認
キャンプ地として登録され
ており、公認キャンプ地を
目指している別府市へのご
助言をいただくこと、さらに
温泉観光都市として同様の
特徴を持つバース市と課題
解決に向けた連携・情報共
有を目指すことを目的とし

を学ぶため、定期的な情報
交換を目指していきます。

● 財政運営の現状と 南部地区振興策

新風べっぴん

首藤 正 議員



問 四月の大地震発生以後
の復興対策やその処理は、
市財政運営に大きな影響を
与えているが、財政の現状
と今後の見通しについて説
明を。

答 本市の財政構造は、市
税等の自主財源は低く、義
務的経費が高くなっており
ます。少子化、人口減少の
なか、財政運営も厳しいも
のがあり、引き続き徹底し
た事務事業の見直しを図っ
ていく必要があります。熊本
地震の復興対策には、多額
の財政負担を余儀なくされ
ています。今後、減
災・防災対策に努めるとと
もに、総合戦略の実施に向
け、あらゆる財源を活用し

つつ、事業性を加味した計
画を立てながら財政運営に
努めてまいりたいと考えて
います。

問 昨年7月に開始した南
部地区振興に伴う市のプロ
ジェクトチームによる調
査、検討が本年3月に終了
したが、南部地区振興の基
本姿勢はどのような内容な
のか。また基本構想、基本
計画はいつ完成し、いつか
ら実行に移すのか。

答 南部地区の産業、歴史、
文化、伝統を掘り下げ活
かし、未来につなげる作業や
議論を重ね、3月に提案書
として市長に報告しまし
た。報告書は南部地区振興
の方向性を示したもので、
この提言書を基に今年度は
公民連携を前提とした南部
地区振興事業について、「基
本構想・基本計画」を実績
のあるコンサルタントへ委
託し、策定します。



● 別府市の南部地区の 対策について

自民・創生

萩野 忠好 議員



問 南部振興の対策につい
て、これまでの進捗状況は。

答 昨年度のプロジェクト
チームの提言書を受け、今
年度は南部振興の全体像を
示すべく、実績のあるコン
サルタントへ委託し、「基
本構想・基本計画」を策定
します。

問 過去、南部振興は
中村・井上・浜田歴代市長
にお願いしてまいりました
が、長い間何も進んでな
く、旧南小前の道路も市道
から県道へ移管し、都市計
画を変更すると議会で発言
されたが、どのようにになっ
ているのか。

答 道路整備につきました
は、現時点では見通しがつ
いてなく、今後も引き続き



道路の変更を進めてまいります。

昨年から都市計画道路を更替すると言っていたのに未だ全然進んでないとはどういふことなのか。旧南小跡地の利用計画も大事なことだが、その前の道路が拡幅されれば利用計画もいろいろな考えがあると思う。地元市民は旧南小跡地については何ができるのか夢と希望があり、議論しお願いしてきたが、浜田市長時代には立派な複合施設の発表があったが中止となり非常に残念でならない。今後は早急に道路拡幅期成会を県議、市議、自治会、各団体、地元有志等と作って強く要望し、解決していただきたい。南部地域は交通の利便性は良く、大型店、中心街にも近く、環境にも恵まれているので、道路拡幅は大事である。

●避難所に
事前設置公衆電話の導入

公明党

穴井 宏二 議員



問 4月に起こった熊本・大分地震では、市内各所の避難所に市民の方が大勢避難した。その中には高齢者の方や小さい子供さんと一緒に来られた方もいらつしやつた。そこでまず必要になってくるのが身内や友人に状況を知らせて必要なことをお願いしたりする通信手段である。携帯電話を持つていた方もいましたが持つていない方もおられた。阪神・淡路大震災、東日本大震災等においては、災害が起こり避難して数日後に公衆電話が設置されたが、避難したその時からすぐに無料で使えるように前もって電話回線を引いて設置しておく事前設置公衆電話いわゆる特設公衆電話を複数回線避難所に設置しておくべきではないかと思

う。携帯電話がつながりにくい場合でも優先的につながる。平成25年12月議会でも申し上げたがその後の検討はどうなっているのか。

答 事前設置の特設公衆電話は、大規模災害時における避難所からの迅速な通信手段の確保を目的に設置するものであり、巨大地震、巨大台風、津波の影響が大きい地域を優先エリアとして進められています。別府市においても、現在、数か所の指定避難所において事前設置公衆電話の設置の協議を進めているところです。

●バスなどの交通施策、
早期実現を！

日本共産党議員団

竹内 善浩 議員



問 移動制約者問題について、別府市の公共交通施策はどうか。

答 持続可能性のある移動

支援策について、別府地域公共交通網再編実施計画で検討するとともに、その手段の1つであるワンコインバスについても、1日も早く実現させたいと考えています。

問 介護保険・総合事業において、地域包括支援センターの業務負担が増大しているのではないかと。人件費や人数を増やすなど業務負担を軽減する施策は考えているのか。

答 地域包括ケア実現のための役割を十分に果たすため、介護予防ケアプランの作成をはじめ、支援の必要な高齢者の実態把握や見守り支援などの業務について、軽減策を講じたモデルを実施できないか検討しております。

問 幼小中学校のエアコン運用はどうか。学校保健安全法にもあるように、子どもの公衆衛生を考えているのか。

答 中学校は3学期から、幼稚園小学校は来年2学期から運用し、使用にあたってはガイドラインを作成し、子どもの教育環境を整えていきます。

ではガイドラインを作成し、子どもの教育環境を整えていきます。

問 別府市のユニバーサルデザインはどうか。

答 GF各課窓口では、ローカウンターや筆談対話など対応できています。選挙投票場でも、代理投票時、従事者には十分な配慮をするよう徹底しています。

●別府市財政の見直し、
住民自治

新風べっぶ

野上 泰生 議員



問 別府市が公表している財政の中期見通しは、他市と比較しても不十分。より丁寧な説明資料の公開を求める。

答 経済情勢の変動や地方財政制度の改正などもあり、予想が難しいと思われ

問 市民や議会への説明責任を果たすという観点からもやるべきでは。市の公開資料では、平成27年に90億円あった基金残高が平成31年には30億円以下になってきている。対策を含めて、市の情報開示を求める。

答 しっかりと説明責任を果たしたいと考えています。

問 少子高齢社会になり、自治会等の住民自治を担う組織の力が弱まっている。各地ではその対策として概ね小学校区単位で自治会等の組織が連携し、行政もその取組みを支援することで住民自治組織の再生を図っている。そして、その新しい住民による組織が、地域における住民の健康づくり、高齢者の支援、防災への対応等の課題解決の担い手となっている。そのような取組み（小規模多機能型自治の推進）をすべきと思うがどうか。

答 新しい自治への取組みは必要と認識しています。住民の理解を得ながら推進

したい。10月から地区公民館で開催する住民対象の「協働のまちづくり講座」等を通じて、住民の参加と理解を得ていきたいと考えています。



● 子育て支援・地熱発電・危険区域

新風べっぶ

森 大輔 議員



問 風疹の感染リスク軽減のため、別府市では子どもへの予防接種拡大をしているが、成人への対策が不十分である。県内の15市町村で既に行われている成人を対象にした風疹の抗体検査及び予防接種費用の助成事業を行うべきではないか。

答 全体事業の中で前向きに検討します。

問 温泉資源は、別府市民の共有財産である。温泉を利用し、売電して利益を求める地熱発電事業者に対し、市として一定の地域貢献を促す対策が必要ではないか。

答 別府の温泉資源を使う事業者の方を対象として、条例とは別の形で地域に還元できる仕組み作りを横断的に検討していく必要があるかと思えます。

問 震災後、内竈の急傾斜地危険区域に指定されている場所が生い茂った木が倒れかかっていると通報を受け現地確認したら民有地だった。今も危険な状態だが、市としてどのような対応が出来るのか。

答 個別の相談に応じて対応していきたいと考えます。

問 堀田地区の土砂災害から4年経つが、今でも大雨が降るたびに不安な日々を過ごしている。これまで、2基の治山ダム設置など行

われたが、まだ十分ではない。今後、板地川整備が行われるが、これで災害を未然に防げるのか。

答 これまで十分な調査、対策を行いました。予想される雨量には十分対応出来ると思えます。

● 別府ONSENアカデミアの開催

公明党

荒金 卓雄 議員



問 11月開催の「別府ONSENアカデミア」の目的、内容は。

答 温泉の独自性、可能性を別府から世界に発信し、温泉文化をさらに発展させる目的です。11月21日、22日にビーコンプラザで、シンポジウムを開催し、ブルーラグーンを有するアイスランド駐日大使と姉妹都市ロトルア市長による記念講演、

全国の温泉所在都市の首長の温泉会議を行います。また分科会を開催し、温泉活用と保護、温泉と健康・医療、温泉道名人会の講演等を予定しています。そして、「別府ONSENアカデミア宣言」の採択を目指します。11月をアカデミア月間とし、11月5日から、食の大宴会、ダンスフェスタ、千灯明等のイベントのほかにも、様々な関連行事を開催します。

問 共同温泉の関係者に、外国や全国の温泉利用の様子を知ってもらうため、参加の呼びかけをしてほしい。

答 ぜひ呼びかけたいと思います。そして全国の参加者と交流、意見交換をしていただきたいと考えています。



問 秋の大きな目玉イベントとして知ってもらう必要がある。市長の意気込みを聞きたい。

答 別府の秋を代表するイベントを立ち上げたいと考えていました。集客力のある、宿泊の伴うイベントにして、官民挙げて賑わいを創出していきたいと考えています。

●部活環境・スポーツ振興について

自民・創生

阿部 真一 議員



問 高等学校の部活動では、強化費の支給や専門性の高い教員の配置等部活動の強化の話が聞けるが、今後ラグビーワールドカップや東京オリンピックなど、レベルの高い国際大会が日本で開催されるが、中学校では部活動の強化制度はないのか、中学校の指導体制の状況について説明を。

答 市立中学校では大分県体育協会から指定を受けている強化部はありませんが、外部指導者を活用している学校はございます。6月現在でバスケットボールやバドミントンなど延べ50名が外部指導者として登録・指導しております。

問 2019年ラグビーワールドカップや2020年東京オリンピック等の合宿誘致に向けて、別府市としても施設整備の計画を進めているが、私としては別府市の子も達日々使用している学校施設・体育施設等のスポーツ環境の設備強化にも目を向けて欲しいと考えているが、学校設備の改善について、どのように考えているか。

答 子ども達が安全・安心に運動・スポーツ活動を行う上で学校施設・体育施設の設備充実が重要であると考えています。また学校体育館は、地域社会体育の活動の場としてもご利用いただいているので、今後も学校現場

と密接に連携し、施設の設備充実に取り組んでまいります。

●別府市の契約について

自民・創生

安部 一郎 議員



問 別府市では、各課でプロポーザル契約を実施しているが、様々な問題を抱えている。例えば、見積り期間が極端に短いもの、入札結果を公表していないもの、プロポーザル業者を選定する委員が行政のみに偏っているもの等である。そもそもこれらの原因は、プロポーザル方式の業務委託契約について、きちんとチェックする体制が整っていないこと、さらには統一的な指針・ガイドラインがないことではないか。

答 別府市が契約を締結するに当たっては、ミスや漏れのないことはもちろん、

期待した結果が得られ、最も市民サービスの向上につながるような適正な契約を締結することが求められていると考えております。他自治体では、プロポーザル方式のガイドラインを定めているところもございまして、今回ご指導いただいた点を参考にしながら、調査・研究していききたいと考えております。

●移住・定住促進、預かり保育、平和授業

市民クラブ

三重 忠昭 議員



問 住宅・就労支援・産業創出の取り組みは進んでいるか。

答 空き家バンク制度の開始、空き家の所有者・移住者が入居を目的に家屋を改修する費用の一部を補助する移住者支援事業を開始。またビジネスや雇用を促進する創業支援補助金も開

始。平成28年度9月現在4件、4業種の申し込みがありました。

問 空き家バンクについて別府の魅力のアピールが足りないと思えるが。

答 賃貸・売却物件について本年度8月末現在で登録9件に対し成約は2件です。病院や温泉の情報を追加し別府の魅力が伝わるよう改善していきます。

問 子育て・教育環境の取り組みは。

答 本年度より公立幼稚園において預かり保育を開始しました。

問 預かり支援員の人員不足が生じている。勤務体系の見直しが必要であると考えられるか。

答 勤務体系は今後工夫改善するよう協議していきます。



問 非核平和都市宣言をどう考えるか。

答 唯一の戦争被爆国として広島・長崎の惨禍を繰り返してはならないという強い意志のもと、子ども達にもしっかりと伝えていきたいと考えています。

●盗撮ビデオ問題・震災対応など

日本共産党議員団

平野 文活 議員



問 警察による盗撮事件は全国的に報道されている大事件。現場は市有で間違いないか。

答 間違いありません。

問 私は8月9日に党としての県警への申し入れに同行した。また8月23日には国会議員とともに警察庁のレクチャーを受けた。県警も、警察庁も「所有者の承諾なしの侵入は、あつては

ならないこと」と繰り返し述べた。市は当事者のひとりとして警察に抗議すべきだ。罪状は建造物侵入罪だけで盗撮行為は問題にしていない。警察庁も全国に通知を出したが「今後カメラ設置の場合は当該管理者の承諾を得る」というだけ。このままでは「盗撮は今後もある」ことを容認することになる。

答 労働者福祉協議会から被害届が出され署員4人が書類送検されているので捜査の状況を注視していきたいと思えます。

問 震災について初動対応の最大の問題点は「なぜ災害救助法の適用をしなかったのか」だ。私は8月24日に内閣府防災担当者のレクチャーを受けたが、国は何度も「適用をしないでよいのか」と問い合わせたが大分県も別府市も「適用しない」と回答したとのこと。もし適用していれば、避難所費用も国から支給され、また住宅修理を国費で上限52万円まで使え、さらに被災者に5万円支給されている義援金も数倍の

金額が支給された可能性もあったはず。被害を受けた市民の立場から震災対応についての総括をきちんとすべきだ。

答 12月までには報告書を出します。

●べつぶ復興建設券

公明党

市原 隆生 議員



問 4月16日に発生した地震は別府市にとっては、今まで経験したことのない地震であったが、熊本等での軒並み家屋が倒壊しているような大災害の様相はないものの、屋根瓦をはじめ、少なくとも家屋の傷み方をそのままにしては、これから先、安心して暮らしていくことはできないという状況だった。神戸や東北での大きな災害の近くで、今回の別府と同じ程度の被害を受けた町もあるはず

だ。しかし、住居の補修に行政が助成を決定したという例を聞いたことがない。今回の「復興建設券」の取り組みは長野市長の判断で、他都市での前例がない中で、25パーセントという高い補助率で決定していただいた。販売開始の時には大変に混乱して批判があったが、広く市民にいきわたって利用されれば、大変にありがたい事業である。補正予算で追加の販売をするということだが、「早い者勝ち」ではなく、本当に困っている市民に寄り添う形で、希望される方には、漏れなく恩恵が受けられるようにしていただきたいかがか。

答 現在「補欠券」をお渡しして対応していますが、これらの方々には行き渡ると考えています。



●総合型地域スポーツクラブについて

新風べつぶ

河野 数則 議員



問 地区体育協会と総合型地域スポーツクラブの現状について伺いたい。

答 市内には地区体協が16団体、総合型地域スポーツクラブが5クラブあり、互いに連携を図りながら各種のイベントや事業に取り組んでいるところです。

問 今後の総合型地域スポーツクラブについて、行政との連携や各クラブ間の協議会などのあり方についてどのように考えるか。

答 クラブ間の交流やクラブのさらなる普及と行政との連携のあり方を再度見直しながら、地域スポーツの普及と発展を考えていきたいと思えます。

問 まちづくりの原点は歴史、文化の保存、継承であると考えます。亀の甲村や亀川の由来である一説に伝えられている白亀塚を地元住民が代々保存、管理してきた。その土地にまつわる由緒ある歴史的建造物の保存に力を注ぐことを大事に考えてほしい。

答 今後、調査や研究を行い、歴史、文化を継承していくように前向きに考えていきたいと思えます。

●消防署庁舎環境について



自民・創生

国実 久夫 議員

問 消防庁舎周辺の環境配慮について説明を。

答 消防訓練は命を守る消防活動を迅速かつ的確に実施するため日々実施しなければなりません。なお夜間訓練については

自粛などで周辺の皆様へ配慮させていただいております。

問 消防本部庁舎は建築後37年の年数が経っているが、業務への支障は。また、建替え・移転等を視野に入れた整備が必要ではないか。今後の施設整備の計画について説明を。

答 消防本部庁舎の耐震補強工事は平成12年度に完了しています。現時点で具体的な建替えや移転の計画はありません。しかし、老朽化による修繕料の高騰及び現在の消防の施設としては時代に適応していない部分もあります。このことから早期の建替えまたは移転を望むものでありますが、公共施設マネジメントの中で検討する必要があると考えています。

問 野口原陸上競技場の3種公認はいつになるのか。

答 公認を取得するには、写真判定装置や備品保管庫の建設などが必要となるため、市単独で早期に整備することは難しいと思われま

す。一方、利用者の皆さんが安全に利用できるよう走り幅跳びの助走路や放送施設のメインスタンドへの移転については計画的な整備が必要であると考えています。

●法改正と教育行政・観光振興



自民・創生

野口 哲男 議員

問 新法が施行され、首長が教育長を任命し、チエック機能の強化、総合教育会議の設置、大綱を策定する等、教委制度は大きく転換された。改正でも中立性が求められているが、県教組の韓国平和授業はどうなっているのか。また18歳選挙権実施における政治的中立性は主権者教育でも重要。義務教育における取組みは。

答 今年度は沖縄で行われ別府から1組が参加して

います。主権者教育は中3の社会科学で国政の仕組み、地方自治体の仕組み等を学習。今回、山の手・北部・朝日中の3校で市議会との対話集会を行い有効な教育となりました。

問 教科書採択は別府独自でという市長の前回答弁は踏襲されるか。

答 答弁したとおり変わりはありません。今後、総合教育会議で十分議論します。

問 総合戦略における観光筋力の増強は取組みが遅れているが、その課題は。

答 関係者の活動がバラバラで一体感がなく、データの収集分析ができていない、民間的発想による効果的な取組みができていない等があります。

観光業は国の基幹産業である。観光立市として人材の育成は急務であり、国と連携し第4次産業革命に乗り遅れないこと、今こそ別府は1つ、行政と民間が結集し観光局を設置する等、

観光の原点である「行きたい、見たい」という魅力あふれる別府を早急に構築することを強く求める。

●本会議を中継しています

別府市議会では、市民の皆様には議会をより身近に感じていただけるよう、ケーブルテレビとインターネットによる本会議の放送を行っています。

インターネットによる放送は、別府市議会ホームページ <http://www.city.beppu.oita.jp/qikai/> にアクセスしてお入りください。

●次回の定例会は

12月7日(水)から
12月20日(火)まで
を予定しております。

※日程は変更することがあります。
第4回定例会の請願の受理期限は
11月28日(月)17時までです。

中学校3校(北部中、朝日中、山の手中)で議会出前講座を開催

中学生が議会の仕組みについて学習しました。

生徒の感想 (北部中学校)

- 参加できてよかったです。自分の考えている意見がはっきりと言えるか不安でしたが、少人数ということもあり、また、意見の言いやすい環境だったので、自分の意見がしっかりとできました。
- こちらから出した意見に一つ一つ丁寧に答えて頂いて、しっかりと意見の交換ができてよかったです。
- 別府のこれからについては難しいことなので今はまだよくわかりませんが、選挙に行ける年齢になったら、選挙に行こうと思いました。



生徒の感想 (朝日中学校)

- 市議会やまちづくりをテーマに話し合っ、別府のまちについて真剣に考えることができ、たくさんのことを学ぶことができました。今後もニュースなどを見て、別府のことを深く考えていきたいです。
- 遠い存在だと思っていた市議会が身近に感じられました。これから政治にさらに興味を持って、別府を盛り上げていきたいと思いました。



生徒の感想 (山の手中中学校)

- 選挙権が引き下げられたので、これからしっかり国・県・市のことを考えて、1票を投じられる大人になりたいと思いました。
- 市議会の方は固い人なのかと思っていましたが、みなさんとても優しく分かりやすく説明してくれて、とても楽しい1時間を過ごすことができました。今回、とても興味を持っていたので、これからインターネットで調べたり両親に色々聞いたりしてみたいと思います。



編集後記

第三回市議会定例会を終え、ご報告させていただきます。

市民と議会との対話として、中学校に出向き、別府市や議会の在り方を話し合いました。

この対話集会は、生徒に有意義であったと感想をいただきましたが、それよりも生徒たちの素朴な質問に触れ、「ハッ」とする気付きを得るものでありました。

議員として活動するにあたり、より多くの市民の皆様の声に耳を傾け、市民の中にもっと入りこんで活動することの大切さが身に染みた瞬間でした。

今回、ご協力いただきました、北部・朝日・山の手中中学校の生徒会に深く感謝いたします。

また、月額4万円の政務活動費については、ホームページで公開しておりますが、さらなる見直しを議員間で検討しています。

今議会においては、各議員が多岐にわたる様々な質問や提案を行いました。議会として質問・提案したことについて、緊張感を持ち、執行部と馴れ合うことなく、行政と議会は対等であることを軸に、検証を続けてまいります。

今後も市民の皆様から必要とされる議会、議員活動を推し進めてまいりますので、ご理解と叱咤激励をお願いして編集後記とします。

広報広聴委員会委員

安部 一郎